

令和7年度
日本留学のための海外ネットワーク
機能強化事業
(南西アジア地域)
委託業務成果報告書

本報告書は、文部科学省の日本留学のための海外ネットワーク機能強化事業委託費による委託業務として、国立大学法人東京大学 が実施した令和7年度日本留学のための海外ネットワーク機能強化事業（南西アジア地域）の成果を取りまとめたものです。

従って、本報告書の複製、転載、引用等には文部科学省の承認手続きが必要です。

令和8年3月

国立大学法人 東京大学

目次

内容

1 事業の概要	3
2 事業の課題および体制	3
2－1）日本留学促進に向けた課題	3
2－2）本事業の活動体制	4
2－3）JASSOとの再委託契約	4
3 活動内容及び成果	4
3－1）留学説明会の開催	5
3－2）現地高校・大学等訪問	5
3－3）現地開催イベント等への参加	5
3－4）Japan Scholar制度による日本の教員の短期派遣	6
3－5）Webサイト・SNS・アプリ等による情報発信	6
3－6）日本国内開催のイベント等への参加・実施	7
3－7）日印留学促進プラットフォームにおける国内関係諸機関との情報共有	7
3－8）関係諸機関との連携	7
3－8－1：インド鉄道省派遣国費留学生の審査	7
3－8－2：産業界との連携	8
3－8－3：政府系機関との連携	8
3－8－4：現地大学との連携	8
3－8－5：同窓会・関係団体との連携	9
3－8－6：在外公館との連携	10
4. 今後の課題	10
5. イベント等の詳細（データ等）	11
6. まとめ	11

別紙

- 1）令和7年度活動実績一覧（3月末時点）
- 2）令和7年度オンライン留学説明会・Special Webinar一覧（JASSO）
- 3）南西アジア事業ロードマップ

本文

1 事業の概要

南西アジア地域、特に「最重点国」インドから我が国の高等教育機関への留学生受入を促進する。このため、リクルーティングおよび日本留学サポート体制を強化する。南西アジア地域から日本の高等教育機関への留学生数を事業開始前々年度（令和4（2022）年度）時点の人数20,344人を事業最終年度（令和10（2028）年度）までに2倍の40,688人とすることを目標とする。

2 事業の課題および体制

2-1）日本留学促進に向けた課題

南西アジア地域からの留学生は、アメリカ・イギリス・ドイツなどの欧米諸国が数万～数十万人規模で受け入れている状況と比べ、日本の受入数は本事業開始時点で約2万人にとどまり、大幅に出遅れているといわざるを得ない。この背景には、いくつかの構造的課題が存在する。まず、日本の研究や教育内容が生徒・学生を始め、保護者、教員、カウンセラーらに十分に認知されていない。次に、留学情報をワンストップで取得できるウェブページ等のプラットフォームも不十分であることから、日本留学に興味がある人々の関心が削がれる点も挙げられる。また、出願手続きの煩雑さや英語で提供される学位プログラムの少なさといった、入試制度やカリキュラム面での制約も大きい。さらに、留学生の関心事の一つである金銭面においては、国費留学生奨学金の高倍率や大学独自奨学金の限界など、奨学金の機会が限られていることも課題となっている。

加えて、日本での生活環境においては、街中で英語が通じにくいことや、役所等手続きにおける煩雑さ、学内や市中飲食店でのハラル・ベジタリアンフードへの対応など、日常生活上の障壁が残っている。留学生は卒業後の日本国内での就職やキャリアにも関心があるものの、日本での就労に関する全般的な情報不足や職場ごとに求められる日本語能力をはじめとする職場環境の情報が伝わっていないため、将来の見通しが立ちにくいことが考えられる。また、インターンシップを行ってから就職を行うという南西アジア内学生の就職活動を踏まえるとそれらの情報を得にくいことも、留学を検討する学生にとって大きな不安要素である。卒業後の進路を明示するためにも、さまざまな機会を開拓、確保していく必要がある。また、身近な友人、家族や親戚からの情報や意見も進路やキャリアを決定する上で非常に重要な要素になるため、これまで南西アジアからの留学生数が低調だったことに鑑みると、南西アジアの生徒・学生にとって日本留学を身近に感じる機会が少ないことが考えられる。

一方で、本事業の前身である日本留学海外拠点連携推進事業における課題としては、現地採用職員と短期出張の教員による対応が中心であったため、日本と南西アジア地域の高校、大学、研究機関、日本語学校等の関係機関とのネットワーク形成に偏りがあったことが挙げられる。また説明会、ウェビナー、留学説明会に参加した場合でも日本側から日本に興味のある一定グループへの一方通行の説明が多く、欧米への留学実績を持つ現地のインターナショナルスクールを始めとした高校、優れた研究に興味があり欧米と迷っている中で日本留学に関心を持つ学生といった日本留学に興味を持つ潜在的な層へのアプローチが不足していた点も課題として残されていた。

2-2) 本事業の活動体制

本事業では、まず上述の前身事業の抱えていた課題を解消すべく、国際化担当の理事が東京大学インド事務所に就任し、事業の活動体制の刷新を行った。

従来、現地事務所に駐在員を配置しつつ本学教員の短期出張を組み合わせる体制を採用してきたのに対し、本事業に際しては、長年にわたり南西アジア地域で活動し豊富なノウハウやネットワークを蓄積している留学コンサルタント業者を慎重に選定し、リクルート活動を一部委託する体制を令和6（2024）年度から導入した。

具体的には、インドおよび南西アジア地域での長いリクルート活動の実績があり、現地に事務所を持つSannam S4グループ傘下の留学コンサルタント業者Acumen社と契約を締結し、インド現地にIn-Country Representative（以下、「ICR」）を配置している。また、南西アジア地域での機動的なリクルーティング活動と日本国内でのステークホルダーとの調整をはじめとした諸活動を効果的に連動させるため、日本国内では本事業専従の特任教員を配置している。

ICRと特任教員が連携し、南西アジア地域における留学希望者等からのメール・電話・WhatsAppによる問い合わせ対応、オンライン・オンサイトにおける留学説明会対応、現地イベント等への参加、現地高校・大学等の訪問、SNS等による広報活動等の各活動について対応にあたっている。

令和7（2025）年度はさらにインド以外での南西アジア地域での活動充実のため、令和7（2025）年9月にICRを1名増員し、ICR2名の体制で活動を展開している。

加えて、現地の若い世代へのアプローチを強化する目的で、SNSへの動画投稿をはじめとするデジタルメディアを活用した情報発信を加速するため、令和7（2025）年5月には同業務の経験が豊富な事務職員を本学事務局に1名雇用した。

2-3) JASSOとの再委託契約

昨年度に引き続き、日本学生支援機構（以下、「JASSO」という。）と再委託契約を締結し、連携して諸活動を実施した。

JASSOは本事業専従の職員を2名雇用し、オンライン・オンサイトにおける留学説明会の開催、現地イベント等におけるStudy in Japanブースの出展、南西アジア地域向けのStudy in JapanのWebサイト構築およびSNSによる情報発信を担当している。

本学とJASSOでは担当者間で定期的にミーティングを実施し、互いの進捗状況や情報の共有を行った。

今年度のJASSOとの連携にかかる具体的な活動等については後述する。

3 活動内容及び成果

本事業の2年目にあたる今年度は、初年度に引き続き再委託先としてJASSOと再委託契約を締結して活動を展開するとともに、主要なステークホルダーである文部科学省、在外公館を含む日本政府関係機関、現地高等教育機関、卒業生組織、日本の大学等と連携し活動基盤を整備した。

具体的には、3-1) 留学説明会の開催、3-2) 現地高校・大学等への訪問、3-3) 現地イベント等への参加、3-4) Japan Scholar制度による日本人教員の短期派遣、3-5) Webサイト・SNS・アプリ等による情報発信、3-6) 日本国内のイベント等への参加・実施、3-7) 日印留学促進プラットフォームによる国内関係諸機関との情報共有、3-8) 関係諸機関との連携、を中心に展開した。諸活動の概要は次のとおりである。

3-1) 留学説明会の開催

前述のとおり、南西アジアの留学希望者等を対象としたオンライン留学説明会は主にJASSOが担当した。

日本の各大学からの説明・基調講演・JASSOによる日本留学の全般的な情報について提供を行う場を設け、今年度は、令和8（2026）年3月末の時点で計21回開催し、のべ6,289名が参加している。

留学説明会には北海道大学・東北大学・筑波大学・横浜国立大学・名古屋大学・京都大学・奈良女子大学・九州大学・上智大学・法政大学・早稲田大学・国際大学・京都先端科学大学・立命館大学等の南西アジア地域からの留学生獲得に意欲を持つ大学が参加し広報を行った。本学が現地活動を一部委託しているAcumen社も登壇し、インドを中心とする南西アジアからの留学生獲得活動について知見を共有した。

また、オンライン留学説明会の一環で「Special Webinar」が5回開催された。4月、5月には国費留学生制度について、令和8（2026）年3月には似鳥国際奨学財団の奨学プログラムおよび国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）のプログラムに関する情報共有が行われた。10月・11月・2月の回は日本の大学向けの情報共有の場として行われ、10月はインド工科大学ハイデラバード校（IIT-H）およびチェンナイ工科大学の参加を得て、インドの大学に関する理解促進を図った。11月にはAcumen社をはじめとする民間企業各社から、南西アジアの大学との協定締結に当たってのポイントについて情報共有が行われた。2月はバングラデシュの大学について理解を深める機会を提供した。

詳細については別紙2を参照されたい。

3-2) 現地高校・大学等訪問

ICRを中心に、出張ベースで特任教員が加わり、現地の高校や大学等への訪問を積極的に行っており、令和8（2026）年1月末の時点でのべ140校程度訪問を実施した。具体的には、学校独自の留学フェアにブースを設置し対面での説明等、生徒・保護者ら向けの説明会、「カウンセラー」（学校で留学に関する進路相談業務を行う職員）との面談等を通じて、日本留学に関する理解の促進を図るべく、現地の学校事情に即したきめ細かな活動を多面的に展開している。

とりわけ、学部レベルでの日本留学を促進する上で、カウンセラーの役割は極めて重要である。その背景として、インドでは修士課程への進学を含む進路を早期から検討する傾向があることから、彼らに対する日本留学の認知向上が不可欠である。こうした背景を踏まえ、高校訪問については、Acumen社が有する現地事情に関する専門的知見を活用し、ICRと特任教員との議論を経て訪問先高校を選定しており、地域ごとのターゲットに基づいた活動を実施している。大学訪問においては、大学教員同士でやり取りを行うことがコミュニケーションをとるうえで効果的であるため、特任教員を中心にコンタクトを取っている。こうした現地高校・大学の訪問にあたっては、訪問時期、日本への関心度合い、地域性などを現地事情に鑑みて精査し、効果的な活動を行っており、得られたノウハウは日印留学促進プラットフォーム（後述）などの機会を通じてオールジャパンの観点で他の日本の大学等に共有している。

詳細については別紙1を参照されたい。

3-3) 現地開催イベント等への参加

今年度は、IC3 Annual Conference & Expo（ムンバイ、8月）、Mela! Mela! Anime

Japan!!（デリー、9月）、日印大学等フォーラムおよびIIT Hyderabad Academic Day（ハイデラバード、11月）、EDEX 2026（コロンボ、1月）をはじめとする現地・国内の教育・研究関連イベントに、令和8（2026）年1月末の時点で計9件参加した。このうち8件でブース出展した（ブースへの来場者・イベントへの参加者等、計4,299名、日本の大学および関係機関の参加数はのべ80大学・機関）ほか、事業の周知、ネットワーキング等を行った。

詳細については別紙1を参照されたい。

3-4) Japan Scholar制度による日本の教員の短期派遣

南西アジア地域からの留学生獲得をめぐることは、日本での教育・研究・暮らし等の情報発信が重要であるとの指摘がしばしば聞かれる。また、研究や研究者への興味をきっかけに留学を志す学生も少なくない。そこで、日本における教育力・研究力を実際に現地の若者にアピールし、具体的なイメージをしてもらうべく、日本各地の各研究・高等教育機関に所属する研究者を南西アジア地域の大学等に派遣し、講演等を開催する「Japan Scholar制度」を昨年度から立ち上げ、実施している。今年度は、派遣枠を増やすとともに、日印留学促進プラットフォーム（後述）などを介して他大学にも広く呼びかけを行い、令和8（2026）年3月末の時点で計14名の派遣を行った。

詳細については別紙1を参照されたい。

3-5) Webサイト・SNS・アプリ等による情報発信

南西アジア地域からの留学生獲得の課題の一つとして、日本における英語での学位プログラム、出願プロセス、ならびに奨学金等、留学に至るまでの過程で必要となる情報が整備されておらず、関心をもつ学生や親たちが必要な情報にアクセスできないことがしばしば指摘されてきた。

そこで本事業では、再委託先であるJASSOにより、Study in Japan from South Asiaのウェブサイトを構築し、昨年度末に公開した。本年度は同サイトの充実のため、JASSOによるStudy in Japan本体サイトに組み込むとともに、内容の拡充を行った。

加えて本年度は、Acumen社が開発したスマホアプリ「Navi Japan」を活用し、日本留学のアピールを行った。「Navi Japan」は、インドをはじめとする南西アジア地域の学生を対象として、デジタル情報化時代の若者の情報行動にマッチした日本留学のためのプラットフォームとなるアプリである。このアプリは、日本の各大学の情報発信やLive Chat、Consultation等のサービスを提供している。前述のとおり、南西アジア地域からの留学生獲得に際しては情報が複雑・入手困難であることが課題として挙げられてきたところ、同アプリはワンストップでの情報提供を行うポータルアプリであるとともにコンサルテーションの機能も有しており、非常に効果的であると考えられ、今後も、日本国内の大学への情報の掲載・更新依頼を継続的に行っていく予定である。同アプリは3月末現在、ユーザー数は26,280人（うちインドからは23,819人）、登録されている日本国内の大学数は52校である。

また近年SNSでの情報発信の重要性が増していることから、本年度はSNSでの情報発信の体制強化を行った。具体的には、SNS発信担当の職員を採用し、Instagramの投稿（3月末時点で102件を投稿）の強化に努めた。加えて、留学説明会等で使用する目的で作成した南西アジア地域出身の留学生へのインタビューを中心とする動画の投稿を11本行った。動画に登場した留学生の国籍は、インド、バングラデシュ、ブータンである。これらの情報を発信するに当たっては、JASSOと本学のアカウント

で互いにフォロー、記事へのリダイレクトを行うことで、より多くの閲覧者に情報提供ができる体制を整えた。

SNSについては重要な広報ツールであると認識しており、今後より多くのフォロワーを得られるようアカウントの周知に努める。

東京大学インド事務所Webサイト：

<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/utindia/ja/index.html>

東京大学インド事務所SNSアカウント：

(Instagram) https://www.instagram.com/utokyo_india_office/

Study in Japan from South Asia Webサイト (JASSO)：

<https://www.studyinjapan.go.jp/en/from-southasia/>

Study in Japan from South Asia SNSアカウント (JASSO)：

(Facebook) <https://www.facebook.com/StudyInJapanSouthAsia/>

(Instagram) https://www.instagram.com/study_in_japan_south_asia/

3-6) 日本国内開催のイベント等への参加・実施

南西アジアの生徒・学生およびその保護者らが留学先を検討する際の重要な点として、現地にいる知人・親戚等の存在がある。また、日本生活で留学生が課題と感じる生活上の諸問題について実態に即した情報を収集し、環境整備に生かすことも必要である。そこで、今年度は日本国内の南西アジア出身者にアプローチする活動も行っている。

国内有数のインド出身者コミュニティを擁する東京都江戸川区で実施された2つの学校イベント (EdYou Japan Education Fair 2025およびGIIS Tokyo University Fair 2025) に参加し、ブース出展および事業に関するプレゼンを行った。

その他にも、東京大学の南西アジア地域出身者 (学生・教職員) を対象とした「UTokyo South Asian Evening」を開催し、南西アジアからの留学生にとって日本生活上の困りごとになりがちな「食」に関する留学生との意見交換や学食メニューなどの提案を行ってもらうワークショップを実施した。

また、日本に訪れたインドの学校関係者、大学や高校からの訪問団を本学で受入れ、日本留学に関する説明や意見交換等を行った。

3-7) 日印留学促進プラットフォームにおける国内関係諸機関との情報共有

従来、「最重点国」インドを含む南西アジア地域関連活動の情報発信・共有の場として会議体が複数並立していたが、昨年度、これらを「日印留学促進プラットフォーム」として統合した。本プラットフォームには、南西アジア地域との交流に関心を持つ大学・政府機関・民間企業等が幅広く加入し、イベント情報やインドの教育施策、学生の動向等の情報発信・共有を積極的に行っている。

2月4日には、より緊密なネットワークの形成を目的に対面とオンラインのハイブリッド開催を行った。

今年度の開催概要や参加機関の一覧については別紙1を参照されたい。

3-8) 関係諸機関との連携

3-8-1：インド鉄道省派遣国費留学生の審査

日印政府間合意に基づき、インド鉄道省から最大20名の修士課程留学生の国費留学生としての受け入れが行われており、本学では従前より、幹事校として携わっている。具体的には、在インド日本国大使館と連携し、国内の受入研究室情報のとり

まとめや現地入試支援、書類・面接選考を実施している。本年度は第11期生募集が行われた。

3-8-2：産業界との連携

前述のとおり、南西アジア地域からの留学に際しては、卒業後の就職やキャリア形成の見通しが立ちづらいことや奨学金の乏しさ等が課題となってきた。そこで本年度は、留学から就職へ至るシームレスな流れを意識して企業との連携を強化し、民間奨学金の設立の可能性等を探った。

具体的な取り組みとしては、スズキ株式会社および子会社のNext Bharat Venturesと打合せを行い、日本に学生を受け入れるための効果的な方策について議論を行った。また、みずほ国際交流奨学財団やみずほ銀行と打合せを行い、南西アジア地域向けの奨学金の拡充や留学促進に向けた協力の可能性について協議した。

あわせて、日印留学促進プラットフォームにおいて、参加メンバーの拡充に努めるとともに、隔月で開催している連絡会においては、企業の取組やイベントに関する情報発信を行う機会を設けた。

3-8-3：政府系機関との連携

令和7（2025）年9月20日には、デリーにおいて、日本語教育や日本留学に関心のある現地学生向けイベント「Indo-Japan KAKEHASHI」を国際交流基金と共催した。また、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）とは、9月に同機構デリー事務所を訪問し、本事業に関する意見交換を行った。

加えて、国際協力機構（JICA）とは、同機構がデリーに設置しているインド事務所を訪問したほか、複数回の打ち合わせを通じ、インドとの人材交流の観点で意見交換を行っている。

JSTさくらサイエンスプログラムについて、本学は今年度南西アジア地域から3回にわたり現地学生・教員を受け入れ、施設見学や本学教員・学生らとのディスカッション等を実施した。本学工学系研究科にてさくらサイエンスプログラムでインド人学生を受け入れた際には、Study in Japanについてのプレゼン、質疑応答を行った（令和8（2026）年1月19日）。

また、対面・オンラインのハイブリッドで行った第8回日印留学促進プラットフォーム連絡会（令和8（2026）年2月4日）においては、JSTがさくらサイエンスプログラムやLOTUSプログラムについて発表を行ったほか、外務省南部アジア部南西アジア課から、外務省で展開されている「日印人材交流イニシアティブ」について発表するなど、インドとの交流に関心のある大学等関係機関への周知を行う場を提供した。

令和8（2026）年3月には、外務省が主催するインド情報技術大学ジャバルプル校（IIITDM-J）支援コンソーシアム（3月2日）およびインド工科大学ハイデラバード校（IIT-H）支援コンソーシアム（3月24日）に幹事校として参加し、インドの大学との連携における産官学の協力に引き続き取り組んだ。

3-8-4：現地大学との連携

本学では従来、工学系研究科を中心として、インド工科大学各校をはじめとするインドの主要大学との協定締結やそれに基づく学生・研究交流を行い、全学協定に発展させてきた。例えば、令和7（2025）年度には全学学生交流覚書をIIT-Hと本学の間で締結した。

加えて、本事業においては、社会科学分野も含めた幅広い連携を行っている。

昨年度11月に全学協定および全学学生交流覚書を締結したインドの有力私立大学であるO. P. ジンダル・グローバル大学（以下、「JGU」という。）との交流を今年度はさらに発展させることができた。

6月にはJGU学長らが本学を来訪し、本学教員とともに持続可能な開発に関するパネルディスカッションを行った。12月には同大学の学長と林理事らがインド複数都市（デリー、アーメダバード、バンガロール）を周遊し、高等教育に関する討論、本事業に関するオールジャパンによる取組み紹介等の情報発信を行うアウトリーチツアーを実施した。本件は現地で広く報道され、英語以外の現地語メディアも含め約20件以上の記事がウェブ上で公開されている¹。

また、令和5年度に全学学生交流覚書を締結したバングラデシュのアジア女性大学（以下、「AUW」という。）と8月に学生交流プログラムを行った（本学学生12名、AUW学生12名参加）。加えて、1月にはインド大学協会（Association of Indian Universities, AIU）に所属するインドの大学の副学長級29名がAcumenの引率で本学を来訪した。本学では本事業に関するプレゼンおよび学内の見学ツアーを行った。

本学では、その他の大学についても随時来訪対応、打ち合わせの機会を設けており、全学学生交流覚書の締結、イベントへの参加を検討するなど現地大学との連携を一層拡大する予定である。

3-8-5：同窓会・関係団体との連携

インドでは、従来からオンラインセミナーをICRが実施するにあたり、日本の大学のインド人学生・卒業生にファシリテーターを依頼し、日本の大学生活、就職について紹介していただくなど各種活動に協力いただいている。

また、本学にはインド・ネパール・パキスタン・バングラデシュ出身の留学生が国ごとに設立した学生団体がある。こうした団体と連携し、出身地域からの留学促進活動に協力いただいている。日本および本学における留学のメリットや課題の意見提起、SNSで公開するインタビュー動画をはじめとする広報に協力いただいた。

加えて、南西アジア地域在住の本学出身者コミュニティとの協力関係を通じ、彼らの日本での経験や帰国後の活動について意見交換を行い、本事業の広報活動に生かしている。具体的な活動として、4月にはインドにおける本学同窓会である「インド赤門会」のメンバーとの懇談会を塩山特任助教が行った。さらに、9月には林理事のスリランカ出張の機会を生かし、スリランカ同窓会のメンバーと懇談の場を持った。

また、訪日経験のある研究者との連携として、JSPSインド同窓会の活動に参加・協力を行っている。10月にインド・カリカットで開催された同会主催のイベント（ICFAST2025）に複数の本学教員を派遣し、セミナーでの発表を行うとともに、職

¹ 例として、“Delegation from Tokyo varsity begins India-Japan higher education conclave 2025.”

(<https://www.newindianexpress.com/cities/delhi/2025/Dec/09/delegation-from-tokyo-varsity-begins-india-japan-higher-education-conclave-2025>) など。記事へのリンクは東京大学インド事務所ウェブサイトの下記ページに記載した。

・「India-Japan Higher Education Conclave 2025：現地メディアによる報道紹介（第1弾）」(https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/utindia/ja/media/media_20251225.html)

・「India-Japan Higher Education Conclave 2025：現地メディアによる報道紹介（第2弾）」(https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/utindia/ja/media/media_20251227.html)

員によるブース出展を行った。また、2月に同会主催のセミナーを本学で行い、ナグマ・M・マリック駐日インド大使および矢口祐人副学長が開会挨拶を行うとともに、梶田隆章東京大学特命教授が講演を行った。加えて、職員による留学説明のブースを設営し、当日参加していたインド出身の高校生に日本の大学への進学について広報を行った。

3-8-6：在外公館との連携

在インド日本国大使館と、同館が主催する二木会やインド日本商工会主催の三木会への参加している。4月には三木会にて、在インド日本国大使館国際交流基金と共に、日印人材交流に関する講演を行った。

インド鉄道省国費留学生受入については、幹事校を務めている。また、同館からは「日印留学促進プラットフォーム」構想に賛同いただき、制度設計について助言をいただいた。さらに、同館からは現地でのイベント等の情報提供をいただき、その情報を基に現地イベントにStudy in Japanのブース出展を行う際にも協力いただいている。

また、インド国内の総領事館にも「日印留学促進プラットフォーム」に参加いただくなど大使館同様に協力をいただいている。

加えて、インド以外の南西アジア地域に設置されている日本国大使館とも協力関係を構築している。具体的には、9月に在スリランカ日本国大使館を、1月には在バングラデシュ日本国大使館をそれぞれ訪問し、本事業に関する意見交換を行っている。

日本国内の南西アジア諸国からの大使館との連携を通じた本事業の広報活動・意見交換等も併せて実施している。例えば、駐日インド大使館とは、インド大使館主催のラウンドテーブルに参加し事業紹介を行うなど密接な協力関係を築いている。

駐日バングラデシュ大使館には複数回訪問し、大使や特使との意見交換を行ったほか、同館主催のイベントに参加した。12月19日には駐日バングラデシュ大使が本学総長を表敬訪問し、林理事同席のもと、本事業のバングラデシュにおける展開につき意見交換を行った。

在インド日本国大使館及び在ブータン日本国大使館主催の天皇誕生日祝賀レセプションにおいては、Study in Japanブースを設置し、現地における日本留学の周知・広報を行った。

4. 今後の課題

令和7（2025）年4月に公表された南西アジア地域からの留学生数は全体として大きく増加し（令和6年5月1日時点で50,536名）、令和6年度時点で、本事業の年度別の成果指標（令和6年度の目標値：22,378名）は達成している。しかし、ネパール、バングラデシュ、スリランカにおいては、大きな伸びは見られる一方で、最重点国のインドからの大学・大学院レベルの増加は比較的緩やかな伸びにとどまっている。このため、インドにおいてもオンサイト・オンラインの説明会やイベントを通じ、学位取得志向の学生に対する情報提供の充実、英語プログラムや出願制度の分かりやすい整理、研究・教育内容を直接訴求する取組の強化が求められる。また、現地大学との協定・交流をより実質的な連携へ発展させることも重要であり、来年度も引き続き取り組む予定である。

加えて、「Navi Japan」アプリやSNSを活用したデジタル広報の高度化も重要である。アプリについては、開発・運用を担うAcumen社と緊密に連携し、利用状況分析、操作性の向上、情報更新を通じ運用改善を図ることが効果的である。SNSにおいても、

動画等のコンテンツ強化、国・地域別の関心に応じたテーマ設定、フォロワー拡大に向けた戦略的発信が求められる。とりわけ、留学経験者の声をSNS等で紹介し、現地で共有することで、日本留学後のキャリア形成への不安緩和はもとより将来のキャリア発展のイメージ醸成にもつなげることが期待される。

高校カウンセラーへの働きかけは、学部レベルにおける日本留学の促進において特に高い効果を有する。今後も、こうした関係者との積極的な情報共有を通じて、日本留学の魅力やその後のキャリアの可能性を的確に伝えていく。

また、高校カウンセラーや現地大学・高校との連携に、日本の大学・関係機関を巻き込み、協力体制を構築することが重要である。今年度ICRを2名に増員したこと、研修や情報共有の活性化が期待される。

5. イベント等の詳細（データ等）

イベント等の詳細データは別紙1を参照されたい。

6. まとめ

JASSO による令和6年度外国人留学生在籍状況調査結果（各年5月1日付）*によると、本事業開始前年度にあたる令和6（2024）年度における高等教育機関に在籍する南西アジア地域からの留学生数は50,536人で前年比約132%増であった。

ただしこの数字は、国でいえばネパール、学校でいえば専修学校への留学が大部分を占めており、最重点国であるインドからの留学や、大学・大学院への留学については、比較的緩やかな伸びに留まっていると言える。

また、世界に目を向ければ、令和6（2024）年度においてインドだけでもアメリカへの留学生数は255,447人、イギリスへの留学生数は173,190人、非英語圏のドイツへの留学生数は52,197人であり、欧米諸国と比較して日本は留学生獲得市場において大きく出遅れていると言わざるを得ない状況が続いている。（数値はインド外務省によるインド留学生数統計²より引用）

これまで述べてきたとおり本事業では過去のやり方に固執せず、先行する欧米諸国のグッドプラクティスを取り入れるとともに、日本の大学やノウハウを持つ民間企業も含めた関係機関等とのより大規模で有機的な連携・協力体制を築くことにより留学生獲得を加速させる。来年度以降は、事業開始から築いてきた基盤を活かしより実践的な活動を展開していく予定である。

南西アジア地域からの留学生数の推移を以下に示す。

高等教育機関に在籍する南西アジア国籍留学生数の推移（各年5月1日付、単位 人）

	令和2 (2020) 年	令和3 (2021) 年	令和4 (2022) 年	令和5 (2023) 年	令和6 (2024) 年
インド	1,404	1,345	1,280	1,255	1,445
スリランカ	4,770	3,228	2,390	2,532	5,860
ネパール	18,454	16,500	13,757	14,437	37,203
パキスタン	379	408	446	526	796
バングラデシュ	2,829	2,579	2,367	2,907	5,157

² <https://www.mea.gov.in/Images/CPV/557-en-01-04-12-2025.pdf>

ブータン	203	143	82	63	51
モルディブ	3	7	22	20	24
合計	28,042	24,210	20,344	21,740	50,536
内訳) 国費	1,040	1,008	1,045	1,103	1,279
内訳) 私費	27,002	23,202	19,299	20,637	49,257

*JASSO 外国人留学生在籍状況調査（高等教育機関在籍者数）

（参考）

東京大学が公表した「国際交流関係統計資料」の令和7（2025）年11月1日付調査結果によると、外国人留学生数のうち、南西アジア地域出身の学生数の内訳は、インド80人、スリランカ14人、ネパール13人、パキスタン13人、バングラデシュ26人、ブータン2人、モルディブ2人の合計150人である。そのうち大学院生が143人、学部生が7人である。

事業に係る活動実績一覧（2026年3月末時点）

	開催日	イベント名	主催者	開催地	参加者数	活動内容	
I	留学説明オンサイトイベント				ブース等参加人数		日本側参加大学・機関
1	6月7日	EdYou Japan Education Fair 2025	EdYou Japan	東京都江戸川区	60	ブース出展とプレゼン発表。日本国内の主に南アジアにルーツがある高校生や保護者へのStudy in Japanと東京大学のアピール。	慶應義塾大学、筑波大学、上智大学、名古屋大学、京都先端科学大学、福井大学、法政大学、山梨学院大学、東洋大学、東北大学、名古屋商科大学（11機関）
2	7月19日	GIIS Tokyo University Fair 2025	Global Indian International School Tokyo	東京都江戸川区	80	ブース出展とプレゼン発表。日本国内の主に南アジアにルーツがある高校生や保護者へのStudy in Japanと東京大学のアピール。	筑波大学、名古屋大学、会津大学、早稲田大学、京都先端科学大学、東京国際大学、東北大学、立命館大学、上智大学、山梨学院大学、芝浦工業大学、叡啓大学、名古屋商科大学、テンプル大学日本キャンパス、立命館アジア太平洋大学、レイクランド大学日本キャンパス（16機関）
3	8月20－21日	IC3 Annual Conference & Expo	IC3	ムンバイ	1,096	ブース出展（Study in Japanパビリオンを日本学生支援機構（JASSO）・他大学とともに出展）	日本学生支援機構、学校法人グロービス経営大学院、筑波大学、テンプル大学ジャパンキャンパス、東京国際大学、東京大学、名古屋大学、名古屋商科大学、立命館大学、立命館アジア太平洋大学（10機関）
4	9月13－14日	Mela! Mela! Anime Japan!!	Mela! Mela! Anime Japan!! 実行委員会	デリー	1,584	ブース出展、イベント来場者60,350人	立命館大学、立命館アジア太平洋大学、上智大学、兵庫県立大学、島根大学、お茶の水女子大学、大阪大学、東京外国語大学、北海道大学、在インド日本国大使館、東京大学（11機関）
5	9月16日	Biyani Conference2025	Biyani Group	ジャイプール	500	プレゼン発表	東京大学、関西学院大学、秋田県立大学等（3機関）
6	9月20日	Indo-Japan KAKEHASHI	東京大学、国際交流基金	デリー	75	ブース出展とプレゼン発表。国際交流基金と共に、日本語教育と日本留学に興味がある高校生や大学生を対象に開催。	国際交流基金、東京国際大学、東京大学、京都先端科学大学（3機関）
7	9月19日-21日	Najha 2025	Najah	アブダビ	591	JICE主催のJapanパビリオンにブース出展とプレゼン発表。約1/3が南西アジア出身学生だった。	日本学生支援機構（JASSO）、筑波大学、名古屋大学、京都先端科学大学、大阪大学、九州大学、JICE、東京大学(8機関)
8	11月16日	IIT Hyderabad Academic Day	IIT H	ハイデラバード	160	ブース出展。IITHに通う学生を中心に大学院進学に関する質疑応答があった。	愛媛大学、熊本大学、神戸大学、東京大学、長崎大学、国立研究開発法人物質・材料研究機構、東京都市大学、芝浦工業大学、他
9	1月16日－18日	EDEX 2026	EDEX	コロンボ	98	ブース出展。高校生、大学生、保護者に日本留学に関する質疑応答を行った。	京都先端科学大学、東京大学(2機関)
	2月1日	Chennai-Japan Expo	在チェンナイ日本国総領事館	チェンナイ	55	ブース出展し、主にSTEM分野やAI等の分野での日本留学情報を広報した。	高知県、大阪府、国際交流基金、日本貿易振興機構（JETRO）、東京大学、国際大学、立命館アジア太平洋大学、日本エデュテック（8機関）
計					4,299		
II	留学説明会	イベント名	主催者		参加者数	内容	日本側参加大学・機関
		JASSO主催オンライン留学説明会・Special Webinar	日本学生支援機構（JASSO）			別紙2参照	
計					0		
III	Japan Scholar		国	都市	参加者数	内容	派遣者の所属大学・専門分野等

1	8月22日-9月29日		ブータン	ティンプー		50	Royal University of Bhutan, Department of Agriculture, FAOブータン事務所, Agriculture Research and Development Centre, College of Natural Resources (CNR), Royal University of Bhutan,国際協力機構（JICA）ブータン事務所, Centre for Bhutan & GNH Studies, FAOネパール事務所, Tribhuvan University 学生と教員に対する研究内容の講義、学生との交流	東京大学・山本光夫教授（環境科学、水圏環境化学、環境化学工学）、東京大学・川崎賢太郎准教授（農業経済学）
2	9月21日-9月29日		インド	デリー/ハイデラバード		49	Indian Institute of Technology Delhi(IIT D), Indian Institute of Technology Hyderabad (IIT H) 学生と教員に対する研究内容の講義、学生との交流	東京大学・年吉洋教授（マイクロマシンシステム工学）、東京大学・川添善行准教授（建築設計学）
3	10月10日-10月13日		インド	デリー/カリカット		65	National Institute of Technology Calicut、Indian Institute of Technology Delhi(IIT D),Indian Institute of Technology Hyderabad (IIT H) ICFAST2025における講演、学生との交流	東京大学・割澤伸一教授（ナノメカニクス、ナノ加工計測学）、東京大学・高鍋和広教授（固体触媒）
4	12月15日-12月20日		インド	ムンバイ/プネー/デリー		109	Atlas SkillTech University FLAME University Japan Scholar Symbiosis International School New Delhi Institute of Management 学生と教員に対する研究内容の講義、学生との交流	慶應義塾大学・白井さゆり教授（国際金融、金融政策、マクロ経済政策）
5	1月14日		バングラデシュ	ダッカ		39	University of Dhaka, The Department of Television, Film and Photography 学生と教員に対する研究内容の講義、学生との交流	東京大学・林香里理事・副学長（ジャーナリズム研究、マスメディア研究）
6	2月10日-2月17日		インド	ムンバイ/プネー/デリー		159	SNDT Women's University, Tilak Maharashtra Vidyapeeth, Miranda House 他 学生と教員に対する研究内容の講義、学生との交流	昭和女子大学・坂東眞理子総長（政治行政学）、昭和女子大学・今井章子教授（政治学, Global Issues）、井原 泰明教授（哲学, 言語学, 思想史）
7	2月15日-2月22日		インド	デイブルガル/バンガロール		88	Department of Life Science Dibrugarh University Bronson and Brown English Academy Moran Higher Secondary School Moran College Moran Girls College Ramaiah Institute of Management, Chanakya University Deccan international school Trio international school Delhi Public School Bangalore North (DPSBN) Alpine public school St. Joseph Boys high school 学生と教員に対する研究内容の講義、学生との交流	金沢大学・松島大輔教授（融合研究域）
8	3月11日-3月13日		インド	チェンナイ/コインバトール		340	Indian Institute of Information Technology, Design and Manufacturing, Kancheepuram (IIIT DM) PSG College of Technology (PSG Tech) Avinahsilingam University 学生と教員に対する研究内容の講義、学生との交流	早稲田大学・藤村茂教授（システム工学）
9	3月16日 - 3月19日		インド	ハイデラバード		35	Indian Institute of Technology Hyderabad(IIT H) 学生と教員に対する研究内容の講義、学生との交流	北海道大学・中岡 慎治 教授（数理生物学）
	計					934		
IV	高校訪問等ICRの活動					参加者数	内容	具体的な高校名等
1	2025/4/8	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		ノイダ		68	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	Shriram Millennium School, Noida
2	2025/4/18	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		オンライン		40	日本留学に関するプレゼンと質疑応答を行った。	GSG(Global School Group)

3	4月21日－23日	カウンセラーとの面談		デリー	20	高校においてはカウンセラーと面談し、日本留学に関する説明を行った。日本語学校では、日本留学に関するプレゼン発表後、個別留学相談会を行った。	GD Goenka Public School, Delhi Public School Society, 日本語センター、American Embassy School
4	2025/4/26	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		ノイダ	10	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	Lotus Valley International School, Noida
5	2025/5/5	IEC面談（オンライン）		オンライン	2	MGM Global（Sapna Shah）とオンライン面談。	MGM Global（Independent Education Counsellor）
6	2025/5/6	カウンセラーとの面談（オンライン）		オンライン	1	カウンセラーと面談し、日本留学に関する説明を行った。	Cathedral & John Connon Senior School, Mumbai
7	2025/5/16	IEC面談（オンライン）		オンライン	1	How to College（Natasha）とオンライン面談。	How to College（Independent Education Consultant）
8	2025/6/9	IEC面談		オンライン	1	Global Pathfinders（Ms. Shifali）と面談。	Global Pathfinders（IEC）
9	2025/6/20	IEC面談（対面）		パニバット	1	Eternal World Immigration（Ms. Diksha）と面談。	Eternal World Immigration（IEC）
10	2025/6/24	学校訪問（カウンセラー面談）		グルガーオン	2	カウンセラーと面談し、日本留学に関する説明を行った。	Shiv Nadar International School
11	2025/6/25	IECトレーニング/ブリーフィング		アーメダバード	1	Success Overseas（Ms. Kajal）向け研修。	Success Overseas（Agent）
12	2025/6/28	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		オンライン	80	日本留学と生活に関するプレゼンと質疑応答を行った。	Acumen主催
13	7月1日-4日	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		コルカタ	122	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	The Heritage School, Newtown School, South City International School, Sushila Birla Girls' School, Modern High International School, The Future Foundation School, Calcutta International School
14	2025/7/5	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		ニューデリー	35	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	DPS RK Puram, New Delhi
15	2025/7/5	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		ノイダ	11	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	Step-By-Step School, Noida
16	2025/7/9	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		ニューデリー	34	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	Bal Bhavan International School, Maxfort School
17	2025/7/11	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		グルグラム	7	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	The Shri Ram Millennium School, Gurugram
18	2025/7/12	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		ガジアバード	27	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	DPS Indirapuram School, Ghaziabad
19	2025/7/15	学校セッション（オンライン・個別）		オンライン	4	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	Shiv Nadar International School（オンライン）
20	7月24日-25日	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		アーメダバード	201	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	Zebar School for Children, Adani International School, Gems Genesis International School, Udgam School for Children, Apple Global School,Riverside School
21	7月28日-29日	学校フェア、カウンセラー面談		ジャイプール	91	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。カウンセラーと面談し、日本留学に関する説明を行った。	Neerja Modi School, St. Edmund's School, Maharani Gayatri Devi School, Sanskar School, Jayshree Periwal Global School
22	2025/8/2	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		ニューデリー	14	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	DPS International School, Saket
23	2025/8/7	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		ニューデリー	27	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	GD Goenka School, Vasant Kunj
24	2025/8/8	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		グルグラム	21	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	DPS International School, Gurgaon
25	2025/8/14	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		ノイダ	13	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	DPS, Greater Noida
26	8月18日	カウンセラー面談、学校セッション		ブネー	70	高校においてはカウンセラーと面談し、日本留学に関する説明を行った。	Symbiosis International Highschool
27	8月19日－23日	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		ムンバイ	129	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	American School of Bombay, JBCN International School, Don Bosco School
28	8月25日	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		ノイダ	9	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	Pathways World School, Noida
29	8月28日-30日	学校フェア、学校セッション、カウンセラー面談		デヘラドゥーン	68	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。カウンセラーと面談し、日本留学に関する説明を行った。	Independent Education Counsellor（at The Asian School, Dehradun）, Tula's International School, SelaQui International School, Hopetown Girls' School, The Doon School, Welham's Girls School
30	9月17日	カウンセラーとの面談		ジャイプール	23	カウンセラーと面談し、日本留学に興味がある生徒向けに説明を行った。	Jayshree Periwal Cambridge Court World school
31	9月18日	学校セッション、カウンセラーとの面談		インドール	29	カウンセラーと面談し、日本留学に関する説明を行った。	Birla Open Minds International School Daly College Indore Emerald Heights The Millennium School
32	9月19日	学校セッション		グルグラム	10	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	Excelsior American School, Gurugram

33	9月23日	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		アジメール	60	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	Mayo College & Mayo College Girls' School, Ajmer
34	9月26日	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		ムンバイ	14	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	The Cathedral & John Connon School, Mumbai
35	9月27日	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		ムンバイ	17	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	CP Goenka International School, Mumbai
36	9月27日	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		ノイダ	20	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	Global Indian International School, Noida
37	9月29日	学校セッション		グルグラム	29	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	Shalom Hills School, Gurugram
38	10月6日	学校セッション		ニューデリー	50	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	Pragati Public School, Dwarka, Delhi
39	2025/10/6-7	学校セッション、カウンセラー面談		ゴア	55	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。カウンセラーと面談し、日本留学に関する説明を行った。	Mount Litera Zee School, Paradise School, The Gera School, Sunshine Worldwide School
40	10月8日	学校セッション		ガジアバード	50	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	Indirapuram Public School, Ghaziabad
41	10月9日	学校セッション		グルグラム	13	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	Lancers International School, Gurugram
42	10月10日	学校セッション		ノイダ	25	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	Cambridge School, Noida
43	10月14日	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		ニューデリー	28	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	The Heritage School, Vasant Kunj
44	2025/10/17	学校セッション		ニューデリー	55	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	St. Mary's School, Safdarjung, Holy Child Sr. Secondary School
45	10月27日-29日	学校セッション、カウンセラー面談		バンガロール	160	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。カウンセラーと面談し、日本留学に関する説明を行った。	Candor International School, Indus International School, Stonehill International School, Ebenezer International School, Greenwood International School, The School of Raya, The Chaman Bhartiya School, The Legacy School, Canadian International School
46	10月29日	学校セッション		ニューデリー	30	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	Maharaja Aggarsain Adarsh Public School, Pitampura, Delhi
47	10月30日－31日	学校フェア、カウンセラー面談		ラクナウ	80	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。カウンセラーと面談し、日本留学に関する説明を行った。	La Martiniere Girls' School, La Martiniere Boys' College, Seth AR Jaipuria School, City Montessori School (Headquarters)
48	10月31日	学校セッション		ニューデリー	2	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	NC Jindal Public School
49	11月1日	IECウェビナー（オンライン）		オンライン	47	Dream Catchers主催UGウェビナー	Dream Catchers（IEC）
50	11月3日	学校セッション		グルグラム	49	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	Pathways School, The Shriram School, Aravalli
51	11月4日	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		ガジアバード	49	キャリアフェア	Presidium School, Ghaziabad
52	11月4日	学校セッション		ノイダ	81	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	Shiv Nader School, Global Indian International School
53	11月6日-7日	学校セッション、学校フェア		グルグラム	67	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	GEMS International School, The Knowledge Habitat School
54	11月10日	学校セッション		モハリ	45	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	Manav Rachna International School, Mohali
55	11月10日	カウンセラー面談		チャンディールガル	2	カウンセラーと面談し、日本留学に関する説明を行った。	St. Kabir School, Chandigarh
56	11月10日	カウンセラー面談		モハリ	2	校長・カウンセラーと面談し、日本留学に関する説明を行った。	Yadavindra Public School, Mohali
57	11月11日	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		チャンディールガル	8	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	Strawberry Fields High School, Chandigarh
58	11月13日	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		ニューデリー	19	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	Ardee School, New Delhi
59	11月14日	カウンセラーとの面談		ハイデラバード	2	カウンセラーと面談し、日本留学に関する説明を行った。	Suchitra Academy Hyderabad Meru International School
60	11月19日	学校セッション		ニューデリー	39	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	Metro Delhi International School
61	11月21日	学校セッション		ノイダ	35	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	Prakriti School, Noida
62	11月21日	学校セッション		ノイダ	15	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	Prometheus School, Noida
63	11月22日	学校セッション		ロヒニ	10	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	Heritage School
64	11月26日	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		デリー	6	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	Summer Fields School
65	12月4日－5日	学校フェア		ネパール	72	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	Lincoln School, Kaasthamandap Vidhyalaya, The British School, St. Xavier's College, Maitighar, Kathmandu World School, Imperial World School
66	12月10日	学校セッション		ニューデリー	30	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	Apeejay International School, Delhi
67	12月12日	学校セッション		グルグラム	80	生徒・保護者向け大規模な会合で、日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	Heritage Xperiential Learning School, Gurugram

68	12月18日	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		ニューデリー	23	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	Sadhu Vaswani International School for Girls, New Delhi
69	12月20日	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		ニューデリー	10	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	The Shri Ram Millennium School
70	1月6日	学校セッション		ヴァドーダラー	69	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	Billabong High International School, Navrachna International School
71	1月8日	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		スーラト	107	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	Fountainhead School, Surat
72	1月7日-8日	学校セッション、カウンセラー面談		アーメダバード	40	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。カウンセラーと面談し、日本留学に関する説明を行った。	Ahmedabad International School, Udgam School for Children, Riverside School
73	1月11－13日	カウンセラー面談		コダイカナル	1	日本留学に関する相談。	Kodaikanal International School
74	1月19日-20日	学校セッション、カウンセラー面談		ジャイプール	111	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。カウンセラーと面談し、日本留学に関する説明を行った。	Jayshree Periwal International School, The Sanskaar School, Grad Vision（IEC）, St. Edmunds School
75	1月19日－23日	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		ニューデリー	93	デリー大学の複数のコレッジで日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	Jesus and Mary College, Daulat Ram College, Miranda House, Shri Venkateswara College, Ramanujam College
76	1月24日	生徒・保護者向け説明（学校フェア）		ニューデリー	3	日本留学に関するプレゼンとブース出展による個別留学相談会を行った。	Ryan International School, Rohini
77	1月28日	学校セッション		ガジアバード	60	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	Allenhouse School, Ghaziabad
78	1月28日－29日	学校セッション、カウンセラー面談		チェンナイ	7	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。カウンセラーと面談し、日本留学に関する説明を行った。	KC High School, APL Global School, Aban International School
79	1月30日	学校セッション		ニューデリー	72	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	The British School, Delhi
80	2月4日	大学での面談		ノイダ	1	日本留学促進に向けた大学間連携の可能性について話し合った。	Noida International University
81	2月15日	カウンセラーとの面談		ムンバイ	1	カウンセラーと面談し、日本留学に関する説明を行った。	The Dream Catchers
82	2月15日	カウンセラーとの面談		ムンバイ	1	カウンセラーと面談し、日本留学に関する説明を行った。	Rekha Vinayak
83	2月16日	学校訪問		ムンバイ	1	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。カウンセラーと面談し、日本留学に関する説明を行った。	Rustomjee Cambridge International School
84	2月16日	学校訪問		ムンバイ	1	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。カウンセラーと面談し、日本留学に関する説明を行った。	Garodia International Center for Learning
85	2月20日	大学フェア		ガジアバード	12	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	KIET University
86	2月25日	大学訪問		コロンボ	51	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。（主に大学院留学について）	University of Sri Jayewardenepura
87	2月25日	学校セッション		コロンボ	51	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	University of Colombo
88	2月26日	学校訪問		コロンボ	15	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	Ladies College
89	2月26日	学校訪問		コロンボ	25	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	Gateway College
90	2月26日	学校訪問		コロンボ	5	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	Colombo International School
91	2月27日	学校訪問		コロンボ	16	生徒・保護者向け会合で、日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	The Overseas School of Colombo
92	2月27日	大学フェア		グルグラム	5	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	The Pathways School Aravalli
93	3月10日	学校フェア		スリッスール	9	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	The International School of Thrissur
94	3月11日	学校フェア		コチ	19	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	Global Public School
95	3月11日	学校フェア		コチ	18	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	Cochin International School
96	3月12日	カウンセラーとの面談		コチ	1	カウンセラーと面談し、日本留学に関する説明を行った。	GEMS Modern Academy Kochi
97	3月12日	日本留学セッション		コチ	60	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	The Charter School
98	3月13日	大学フェア		チェンナイ	33	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	Rajalakshmi Engineering College
99	3月14日	大学フェア		チェンナイ	34	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	Saveetha University
100	3月20日	大学フェア		ポパール	40	日本留学に関するプレゼンと相談を行った。	VIT Bhopal
	計				3,513		
V	取材対応		主催者			内容	対応者
1	12月7日-12日	O.P. Jindal Global University Outreach Tourでの記者会見	O.P. Jindal Global University	デリー、アーメダバード、バンガロール		各都市で地元のメディアをはじめとする新聞・雑誌・テレビ・ウェブメディア等の取材対応を行い、日本留学について紹介した。	林香里理事（東京大学）、矢口祐人副学長（東京大学）、塩山皐月特任助教(東京大学グローバル教育センター)
2	12月18日	クセルクセス・ワイダ氏（インド人インフルエンサー）	在インド日本国大使館	東京大学		日本紹介の一環で東京大学教員・インド人留学生へのインタビューを行った。	渡邊 英徳 教授（東京大学大学院情報学環・学際情報学府）、Ms. Gargi Guchhait（同、研究生）

	計				0		
VI	国際会議・連絡会・教育イベント等出席		主催者	場所	参加機関数	内容	参加機関、人数、備考等
1	4月3日、6月5日、8月7日、10月2日、12月4日、2月4日	日印留学促進プラットフォーム連絡会	東京大学	オンライン、ハイブリッド（2月4日のみ）	53	日印関係各種会議を統合し情報共有の場として設定。2か月ごと、年6回の開催。	4月：42機関68名の参加 6月：53機関84名の参加 8月：40機関の参加 10月：36機関61名の参加 12月：35機関63名の参加 2月（ハイブリッド）：50機関91名（29名対面／62名オンライン）
2	4月21日	Study in Japan Fair	東京大学	Nihongo Center	20	日本留学に興味がある学生に対し、プレゼン発表や個別面談を行った。	113名の参加
2	4月24日	第339回三木会	インド日本商工会議所	在インド日本国大使館/オンライン	80	「人材交流の活発化」をテーマに留学促進に関わる機関からプレゼン発表。	佐藤幸治ニューデリー日本文化センター所長(国際交流基金)・中山恭幸一等書記官(在インド日本国大使館)・塩山阜月特任助教(東京大学グローバル教育センター)
3	5月20日	India Insight Day	Acumen	駐日インド大使館	40	インド人人材誘致と国内就職に関する課題を議論した。	40機関の参加
4	5月30日、9月22日、12月15日	インド戦略ワーキンググループ	東京大学	オンライン	1	東京大学内でインド・南西アジア地域について戦略を検討。	委員12名の参加
7	6月24日	India - Japan Sustainability Conclave	O.P. Jindal Global University	東京大学	2	GXに関する年間レポート完成を記念し、日印でグリーンイノベーションに貢献しうる技術や制度に関する包括的議論を行った。	20名の参加
9	8月19日	Konnichiwa India	Acumen	ムンバイ	90	インドからの留学生増加のためのパネルディスカッションに登壇。	
10	9月16日	Biyani Conference 2025	Biyani Group	ジャイプール	11	Jaipur市内の高校生や教員、大学関係者に対する日本留学や就職をPRするイベント。	留学セッションには約500名の高校生が参加
12	10月10日-11日	ICFAST2025（International Conference on Frontier Areas of Science and Technology）	JSPSインド同窓会、National Institute of Technology Calicut	カリカット	4	JSPSインド同窓会によるセミナーがNIT-CalicutおよびIIT-Delhiで開催された。同時にブース出展も行われた。	400名以上の参加登録 ※「参加機関数」欄には日本側参加機関数
13	10月19日-21日	Najah Abu Dhabi 2025	日本国際協力センター（JICE）	アブダビ（UAE）	100	UAE最大の教育フェア。南西アジア出身者が多く参加するため出展。	591名が東京大学ブースを訪問。
14	11月15日	第4回日印大学等フォーラム	JST	ハイデラバード	90	「日印の科学技術連携強化のための更なる頭脳循環の促進」をテーマに、日印機関間における具体的な取組の促進を図る目的で開催。	
15	12月7日-12日	O.P. Jindal Global University Outreach Tour	O.P. Jindal Global University	デリー、アーメダバード、バンガロール	27	各都市でメディア対応、Higher Education Conclcave、パネルディスカッションを行った。東京大学事業の紹介を行った。	27機関の登壇。
16	2月13日	天皇誕生日レセプション	在インド日本国大使館	ニューデリー	26	在インド日本国大使館主催の天皇誕生日レセプションに参加し、事業の広報を行った。	
17	3月27日	天皇誕生日レセプション	在インド日本国大使館	ティンブー（ブータン）	45	ブータンを兼轄する在インド日本国大使館の主催により開催された。ブース出展し日本留学について説明した。	ブータンのツェリン・トブゲー首相とドゥンゲル外相に、ブースにて説明した。
	計				589		
VII	往來訪	来訪機関等		場所			
1	4月18日	IIT-Bombay		東京大学		東京大学との連携等に関する意見交換交換。	
2	4月22日	Ashoka University		Ashoka University		Japan Scholarのため、事前に社会科学系教員と面談と構内視察を実施。	
3	4月23日	Association of Indian Universities		Association of Indian Universities		日印人材交流のための意見交換。	
4	4月23日	立命館インド・オフィス		Acumen Office		英語学位プログラム、インドでの留学広報活動、東京大学との連携等に関する情報交換。	
5	4月24日	Sansad TV		Parliament of India		Study in Japanに関する広報動画をインド国内で放映するための打合せ。	

6	5月7日	国際協力機構（JICA）		東京大学		日印人材交流のための意見交換。	
7	5月15日	文部科学省		オンライン		東京大学の事業取組についての情報交換。	
8	5月15日	経済産業省		オンライン		東京大学の事業取組についての情報交換。	
9	5月22日	東京科学大学		東京科学大学		英語学位プログラム、インドでの留学広報活動、東京大学との連携等に関する情報交換。	
10	5月22日	早稲田大学		早稲田大学		英語学位プログラム、インドでの留学広報活動、東京大学との連携等に関する情報交換。	
11	6月13日	IGS（Institution for a Global Society株式会社）		オンライン		東京大学との連携等に関する意見交換交換。	
12	6月23日	O.P. Jindal Global University		東京大学		東京大学との連携等に関する意見交換交換。	
13	6月23日	島根大学		オンライン		英語学位プログラム、インドでの留学広報活動、東京大学との連携等に関する情報交換。	
14	6月26日	上智大学		オンライン		東京大学インド事務所および本事業に関する情報共有。	
15	7月3日	九州大学		東京大学		拠点事業に関する情報交換。	
16	7月9日	みずほ国際交流奨学財団		東京大学		南西アジア地域からの留学生への奨学金に関する意見交換。	
17	7月18日	スズキ株式会社、Next Bharat Ventures（同子会社）		東京大学		日印人材交流のための意見交換。	
18	7月18日	駐日インド大使館		駐日インド大使館		GIFT City関係	
19	7月31日	JST		東京大学		日印大学等フォーラムに関する打合せ。	
20	8月1日	みずほ銀行		みずほ銀行本店（大手町タワー）		日印人材交流のための意見交換。	
21	8月1日	駐日バングラデシュ大使館		駐日バングラデシュ大使館		大使への表敬訪問、バングラデシュとの人材交流のための意見交換。	
22	8月8日	文部科学省		文部科学省		スズキ株式会社とともに佐藤参事官と面会し、インドへの教員派遣プログラム構想について意見交換。	
23	8月20日	みずほ銀行		オンライン		日印人材交流のための意見交換。	
24	9月8日	スズキ株式会社		オンライン		インドへの教員派遣プログラム構想についての打合せ。	
25	9月9日	駐日バングラデシュ大使館		駐日バングラデシュ大使館		特使への表敬訪問、バングラデシュとの人材交流のための意見交換。	
26	9月16日	文部科学省、日本学生支援機構（JASSO）		文部科学省		本事業に関する連携をめぐる意見交換。	
27	9月22日	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）		国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）ニューデリー事務所		日印学術研究交流のための意見交換。	
28	9月22日	在インド日本国大使館		在インド日本国大使館		日印学術研究交流のための意見交換。	
29	9月22日	国際協力機構（JICA）		国際協力機構（JICA）インド事務所		日印学術研究交流のための意見交換。	
30	9月24日	JETRO Talent for Japan Contest 2025優秀学生見学ツアー		日本貿易振興機構（JETRO）ニューデリー事務所		日印学術研究交流のための意見交換。	
31	10月16日	芝浦工業大学		オンライン		東京大学インド事務所および本事業に関する情報共有。	
32	10月20日	国際協力機構（JICA）		東京大学		日印人材交流のための意見交換。	
33	12月9日	みずほ銀行		みずほ銀行本店（大手町タワー）		日印人材交流のための意見交換。	

34	12月9日	All India Council for Technical Education（AICTE）		AICTE		日印学術研究交流に関する意見交換。	
35	12月9日	インド教育省高等教育局		インド教育省高等教育局		日印学術研究交流に関する意見交換。	
36	12月10日	Gujarat International Finance Tec-City		GIFT City、アーメダバード近郊		インド国内への日本大学キャンパス設立に関する意見交換。	
37	12月12日	在ベンガルール日本国総領事館		在ベンガルール日本国総領事館		日印人材交流のための意見交換。	
38	12月15日	在ムンバイ日本国総領事館		在ムンバイ日本国総領事館		日印人材交流のための意見交換。	
39	12月18日	INFOBRIDGE		Paras Twin Tower		日印人材交流のための意見交換。	
40	1月13日	Association of Indian Universities (AIU)		東京大学		日印人材交流のための意見交換。AIU所属大学の副学長級以上25名が来訪。	
41	1月13日	外務省		東京大学		日印学生交流、留学生増加に関する意見交換。	
42	1月21日	慶應義塾大学		オンライン		東京大学インド事務所および本事業に関する情報共有。	
43	2月13日	デジタルハリウッド大学		デジタルハリウッド大学		デジタルハリウッド大学の卒業制作展を訪問し、南西アジアの若者に訴求しうるコンテンツ志向の留学について意見交換。	
44	2月24日	国立大学協会		オンライン		留学生増加に関する意見交換。	
45	2月27日－28日	島根大学		くにびきメッセ（島根県）		島根大学日印グローバル教育・研究センターキックオフシンポジウムに参加し、日印交流に関する意見交換。	
46	3月6日	Next Bharat Ventures		芝パークホテル		同社年次フォーラムに参加し、本事業に関する連携をめぐる意見交換。	
47	3月26日	駐日バングラデシュ大使館		駐日バングラデシュ大使館		同大使館主催レセプションに参加し、留学生増加に関する意見交換。	
VIII	学生交流・学生向けイベント等		主催者	会場	参加者数		
1	8月6日	Assam Valley Schoolによる大学見学	Acumen	東京大学	26	東京大学を訪れた生徒と教員に、日本留学に関する説明及び学部英語プログラムの説明を行った。	
2	11月10日	UTokyo South Asian Evening	東京大学	東京大学	24	南西アジア出身留学生・教職員を対象とし、キャンパスライフや東京大学内の食環境改善に向けた意見交換を行った。	
3	1月19日	Japan2India Tech Bridge Competition優勝学生による大学見学	Acumen	東京大学	3	Japan2IndiaTech Bridge Competition* の優勝高校生2名が、賞の一環として来日し、本郷キャンパスを見学。	
4	1月21日	JETRO Talent for Japan Contest 2025優秀学生による大学見学	Acumen	東京大学	19	「JETRO Talent for Japan Contest 2025（日本貿易振興機構（JETRO）・Acumen共催）」のインドの優秀学生11名が、日本での研修プログラムの一環として本郷キャンパスを見学。	
5	2月3日	Chennai Institute of Technologyによる大学見学	Chennai Institute of Technology	東京大学	25	日本研修のため来日し、本郷キャンパスを見学。	
	計				97		
IX	インド鉄道省関係		主催者	会場	参加者数		参加機関
	3月19日	Webinar of MEXT Scholarship 2027 for Indian Railways	在インド日本国大使館・東京大学	オンライン	5	（3月開催予定）インド鉄道省関係者向けの国費留学生プログラムについて説明。	
	計				5		

	0	1	2	3	4	Viewers	
April 23 番外編① MEXT Scholarship、北海道大学、金沢大学						1,288	
May 14 番外編② MEXT Scholarship、早稲田大学、京都先端科学大学						881	
May 29 番外編③ ACUMEN						110	
2025/6/12	Thu	--	横浜国立大学 YNU Socrates Program - Bilingual Global Undergraduate Program	横浜国立大学大学院 Graduate Program in the field of Civil Engineering	京都大学大学院 Why Kyoto University? - Introduction to Graduate Degree Programs	上智大学 Study in Tokyo 100% in English! An Introduction to Sophia University's English-taught Programs	294
2025/6/26	Thu	奨学金	熊本大学 Introduction of Kumamoto University and Its Globalization Initiatives	帝京大学 本学の概要及び入試について	創価大学理工学部 Department of Green Technology - Save the Earth!	国際大学	122
2025/7/10	Thu	奨学金	京都大学工学部 Introduction to " Undergraduate International Course Program of Civil Engineering"	京都大学iUPプログラム Introduction to Kyoto University and Kyoto iUP	立命館大学（インドオフィス） English medium Undergraduate Program	東京外国語大学 Introducing the School of Japan Studies (BA)	336
2025/7/24	Thu	奨学金	関西大学 関西大学が進める外国人留学生対象キャリア形成支援型受け入れプログラム（OSIP）の紹介	静岡大学 100% Tuition-Free Program – Your Gateway to Japan's Leading Industries	法政大学 Experience Global Education: Hosei University's IIST Graduate Programs	創価大学 Discover a World-Class Education with Exclusive Scholarships for Southeast Asian Students	301
2025/9/11	Thu	奨学金	京都先端科学大学 Earn an Internationally Recognized Degree in Engineering, Bioscience, and Global Business — All in English!	電気通信大学 Introduction of The University of Electro-Communications & UEC MEXT Scholarship Program	北海道大学 Introduction to Hokkaido University and e3 program		538
2025/9/25	Thu	奨学金	岡山大学 An Overview of Okayama University: Its Unique Features and Attractions	岡山大学大学院 Introduction to the Graduate School of Environmental, Life, Natural Science and Technology, Okayama University	東北大学 Degree Program in English at Tohoku University		148
2025/10/9	Thu	奨学金	北海道大学大学院環境科学院 English Program of Environmental Earth Science for a Sustainable Society	筑波大学 Introduction to University of Tsukuba from Japan	筑波大学 Introduction to University of Tsukuba Malaysia from Japan		461
2025/10/23	Thu	奨学金	兵庫県立大学 Introduction to the Global Business Course	名古屋大学 G30 International Programs	名古屋大学 Study in English at Nagoya Univ (informatics)	東京外国語大学 Introducing Tokyo University of Foreign Studies	239
2025/10/31 Special webinar 番外編④（日本の大学向け） Introduction to Indian Universities for Japanese Universities（IITH, Chennai Institute of Technology）						19大学4機構35名（登壇大学を除く）	
2025/11/6	Thu	奨学金	慶應義塾大学 Introduction to PEARL *PEARL（Program in Economics for Alliances, Research and Leadership） is an all-English four-year BA program in economics.	鳥取大学 学部紹介 Introduction of UG	東洋大学 Study at Toyo in Tokyo!	広島大学 IGS: Hiroshima University's English-taught Undergraduate Program	119
2025/11/14 Special webinar 番外編⑤（日本の大学向け） Instruction by Indian leading consulting companies to Japanese Universities（ACUMEN, Education Japan, Connect Japan＝Bangladesh）						14大学22名（登壇会社を除く）	
2025/11/20	Thu	奨学金	広島大学 IDEC: Hiroshima University's International Student Exchange Program and Research Collaboration	東京科学大学大学院 Overview of Science Tokyo – Graduate School, Science & Engineering Fields	キャンセル 名古屋商科大学 Study your BBA in English with NUCB	立命館アジアバシフィック大学 Ritsumeikan Asia Pacific University ～Earn a degree from Japan's leading international university with a great chance of scholarship～	211
2025/12/4	Thu	奨学金	大阪大学 Introduction to the University of Osaka	東京外国語大学大学院 Introducing Peace and Conflict Studies (MA)	お茶の水女子大学 The "Future with India" Program	東北大学 Degree Program in English at Tohoku University	326
2025/12/18	Thu	奨学金	福井大学 Introduction to UF & Student Life	九州大学 Introduction to Kyushu University: Degree Programs in English	筑波大学 Introduction to University of Tsukuba Malaysia from Malaysia	芝浦工業大学	614
2026/1/16	Fri	奨学金	Panel Discussion by IUJ Alumni				73
2026/1/30	Fri	奨学金	Topic: Internship Initiative				103
			国際医療福祉大学 Internship Initiatives	静岡大学 Internship Initiatives	筑波大学 Internship Initiatives		
2026/2/13 Special Webinar 番外編⑥（日本の大学向け）パングラデシュ特集（BSSJA, ConnectJapan）						22	
2026/3/25 Special Webinar 番外編⑦ 特別編：似鳥国際奨学財団の奨学金プログラム、科学技術振興機構さくらサイエンス及びLOTUSプログラムの紹介						103	

計 6,289

【事業目標】 南西アジア地域から日本全体（オールジャパン）の高等教育機関への留学生数を
2028年度に2022年度比で2倍にする（20,344人→40,688人）

【前身事業（日本留学海外拠点連携推進事業）の課題】

- 現地活動体制の限界
 - ・現地採用職員＋本学教員の短期出張での対応であったため、日印の関係機関のネットワーク形成が不十分
- 大学、大学院在籍者数の伸び悩み
 - ・「コロナ禍」期間中、留学生数が低迷
- 日本からの一方通行の留学説明
 - ・現地高校、日本留学・日本文化への関心を有する学生等への直接的なアプローチの不足

【南西アジア地域からの留学生獲得における課題】

- 留学先としての認知度の低さ：
 - ・日本の研究・教育内容が認知されていない
 - ・ワンストップで留学情報を収集できるプラットフォームが不十分（操作感、更新頻度等）
- 入試制度、カリキュラム上の制約：
 - ・煩雑な出願手続き
 - ・限られた英語学位プログラム（特に学部レベル）
- 限られた奨学金の機会：
 - ・超高倍率の国費留学生奨学金
 - ・大学独自の奨学金の限界
- 就職とキャリア形成に関する課題
 - ・卒業後の就職・キャリアが不透明（モデルケースがない）
 - ・就職にあたり日本語の能力が求められる
 - ・留学前にインターンシップ情報が得づらい
- 日常生活上の障壁：
 - ・街中で英語が通じない（役所や銀行等の手続き）
 - ・ハラル・ベジタリアンフード対応

【前身事業の課題等を踏まえた本事業における活動方針・戦略】

○現地の実情に応じた活動体制の構築

- ・事業専任の特任教員を配置するとともに、留学コンサルティング業者を活用し、南西アジア地域の固有性に対応した体制に移行

○若者向けの広報活動・招致活動の多層化・強化

- ・オンラインの留学説明会に加え、高校訪問、Japan Scholar（日本人研究者の現地への派遣）等、学部、大学院での日本留学を視野に入れた招致活動を多層化
- ・日本文化の発信イベント等へのブース出展による「日本に関心を有する若者」へのリーチ活動の実施
- ・ウェブサイト・アプリ等でのワンストップでの留学情報の提供やSNS等での積極的な情報発信を強化

○日本国内での連携の強化

- ・従来少数の現地関係機関のみで開催していた留学コーディネータ委員会を再編し、多数の国内大学、企業等を巻き込んだ日印留学促進プラットフォームを設立。
定期的に連絡会を開催し、情報交換・発信の機会を提供
- ・就職条件付き奨学金、インターンシップ等の拡大
- ・南西アジア諸国の駐日大使館との情報共有・意見交換・イベント共催等を活発化

○日本留学後のフォローアップ

- ・留学中の学生、帰国留学生とのネットワーク形成・強化

22 学内の制度改善

- ・英語学位プログラムの拡大、生協のメニュー多様化

【前身事業の課題等を踏まえた本事業における活動方針・戦略】

○現地の実情に応じた活動体制の構築

- ・ 事業専任の特任教員を配置するとともに、留学コンサルティング業者を活用し、南西アジア地域の固有性に対応した体制に移行

○若者向けの広報活動・招致活動の多層化・強化

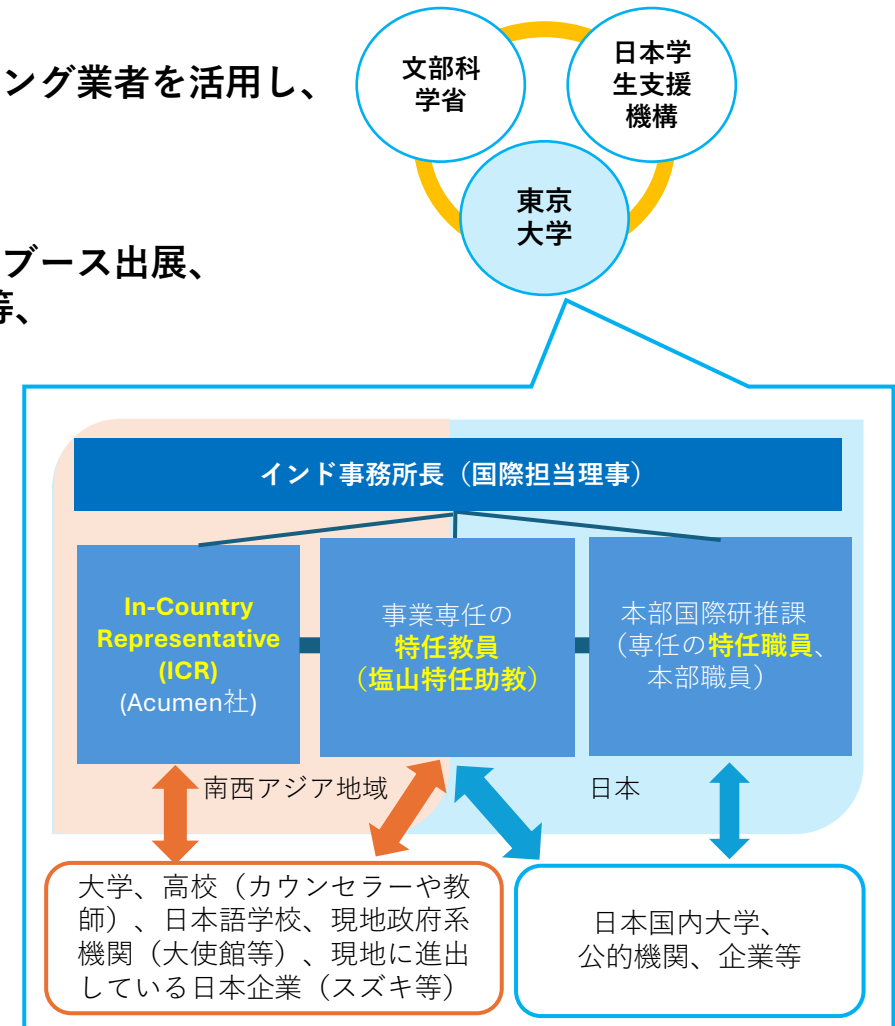
- ・ オンラインの留学説明会に加え、現地イベントへのジャパンプース出展、高校訪問、Japan Scholar（日本人研究者の現地への派遣）等、学部、大学院での日本留学を視野に入れた招致活動を多層化

- ・ ウェブサイト・アプリ等でのワンストップでの留学情報の提供やSNS等での積極的な情報発信を強化

- ・ 日本文化の発信イベント等へのブース出展による「日本に関心を有する若者」へのリーチ活動の実施

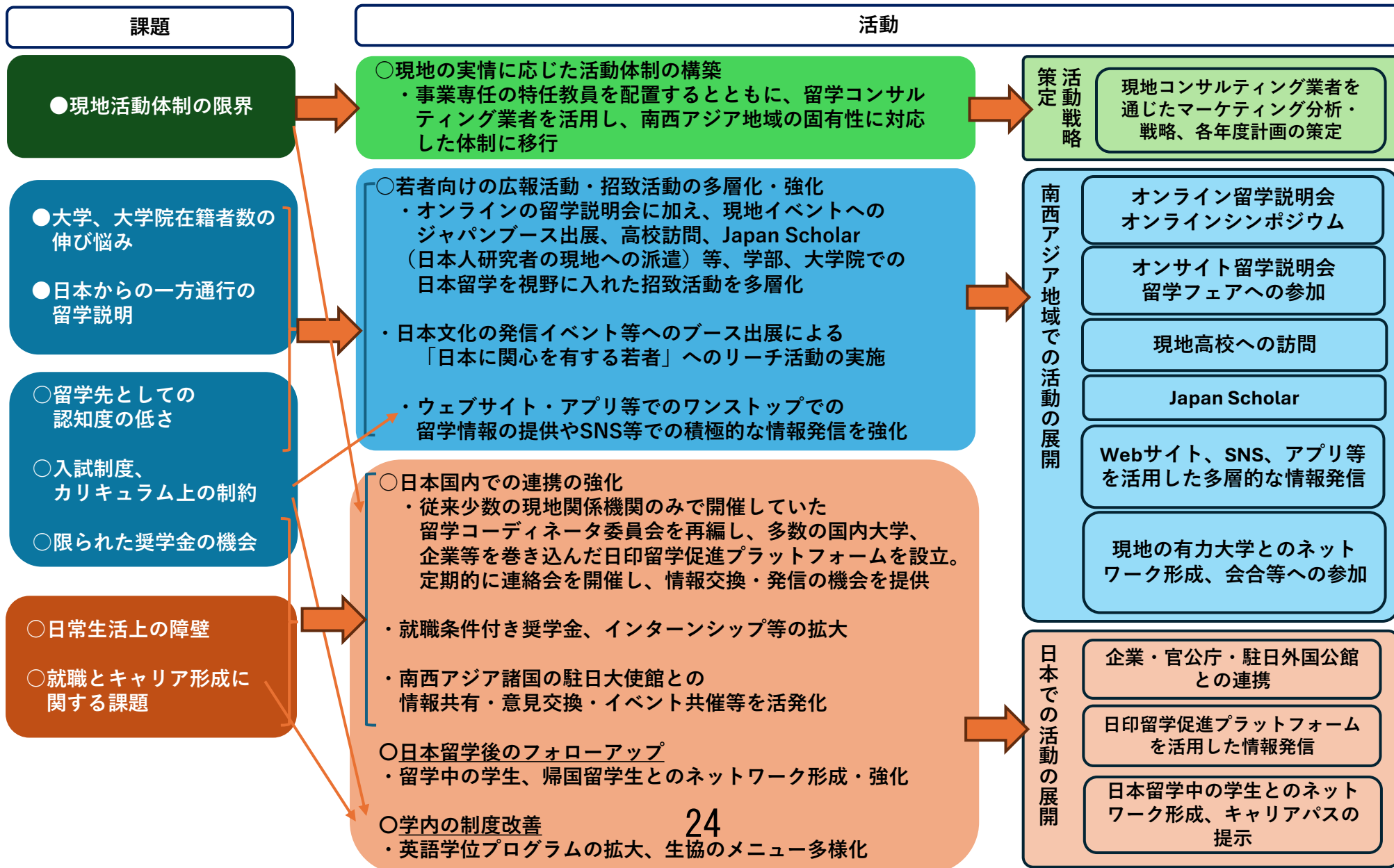
○日本国内での連携の強化

- ・ 従来少数の現地関係機関のみで開催していた留学コーディネータ委員会を再編し、多数の国内大学、企業等を巻き込んだ日印留学促進プラットフォームを設立。定期的に連絡会を開催し、情報交換・発信の機会を提供
- ・ 南西アジア諸国の駐日大使館との情報共有・意見交換・イベント共催等を活発化



※関係機関とは、各活動にてコネクションを構築するとともに、日本留学情報、イベント情報の発信等の点で連携

課題／活動との対応関係



活動方針

策定活動戦略

塩山特任助教、Acumen

活動戦略の策定

南西アジア地域での活動の展開

JASSO(～2025) 東京大学(2026～)

オンライン留学説明会等

東京大学●、JASSO★

オンサイト留学説明会等

ICR、塩山特任助教

高校訪問

東京大学

Japan Scholar

東京大学●、JASSO★、Acumen▲

広報活動

東京大学●、ICR▲

活動基盤（現地ネットワーク）の構築、会合等

日本での活動の展開

東京大学

企業・官公庁・駐日外国公館との連携

東京大学

日本におけるインド関連のネットワークの拡大、活用

東京大学

日本留学後のフォローアップ

2024年度

現地コンサルティング業者を通じたマーケティング分析・戦略の策定

2025年度

2026年度

2027年度

2028年度

各年度計画の策定

累計：約100回開催

オンライン留学説明会（20回／年度想定）／シンポジウムの開催（2回／年度想定）

累計：約30回開催・参加

留学説明会（現地）の実施（4回／年度想定）★
／留学フェアへの参加（インドの大都市）●★

留学説明会（現地）の実施（4回／年度想定）／留学フェアへの参加
（インドの地方都市、他の南西アジア地域に拡充）●

現地高校への訪問
（デリー中心）

ICRを2名に増員

現地高校への訪問
（インドの大都市）

現地高校への訪問
（インドの地方都市、バングラデシュ等）

現地高校への訪問
（インドの地方都市、他の南西アジア地域）

累計：約70名派遣

Japan Scholar（6名）
（インドの大都市、ネパール）

Japan Scholar（15名／年度想定）
（インドの大都市、ネパール、ブータン、バングラデシュ等）

Japan Scholar（15名／年度想定）
（インドの地方都市、他の南西アジア地域に拡充）

Webサイトの構築★／
SNSでの情報発信●★

特任専門職員を雇用

PR動画の作成●／
アプリの構築▲／
SNSでの情報発信●★

Webサイト、SNS、アプリ等を活用した多層的な情報発信●▲

現地の有力大学とのネットワーク形成●▲

インドで開催される定例会議（二木会、三木会等）への出席●、現地機関・日本留学経験のある帰国留学生とのネットワーク形成●

企業・官公庁とのネットワークの構築
南西アジア諸国の駐日大使館との連携

企業・官公庁との連携による就職条件付き奨学金、インターンシップ等の拡大
南西アジア諸国の駐日大使館との連携

日印留学促進プラットフォームの立上げ

日印留学促進プラットフォームを活用した情報発信（6回前後／年度）

日本留学中の学生とのネットワーク形成

日本留学経験のある帰国留学生との
ネットワーク形成、キャリアパスの提示